

I 緩和ケアチーム依頼件数（平成27年度総依頼件数 39件）

①疼痛緩和②疼痛以外の症状③精神症状④家族ケア⑤その他

平成27年 10月新規依頼件数:3件

| No | 依頼日～終了日 | 訪問回数 | 診療科 | 患者背景 | 診断名と依頼内容 | 転帰 |
|-----|---------------|------|---------|-------|----------|----|
| 317 | 10月5日～10月13日 | 2 | 7A泌尿器科 | 70代男性 | 膀胱がん② | 死亡 |
| 318 | 10月14日～10月23日 | 2 | 7B呼吸器内科 | 60代女性 | 肺がん①③ | 死亡 |
| 319 | 10月27日～継続中 | 11 | 7A消化器内科 | 60代女性 | 胆管がん①③⑤ | |

平成27年11月新規依頼件数:1件

| | | | | | | |
|-----|---------|---|----------|-------|-------|--|
| 320 | 11月17日～ | 0 | 6B 呼吸器内科 | 70代女性 | ALS①③ | |
|-----|---------|---|----------|-------|-------|--|

訪問当日急変したため状態安定するまで待機

11月30日現在

II 緩和ケアに関する相談記録(緩和ケアセンター)

平成27年10月相談件数:3件、11月:1件

10月の相談の方は、のちに緩和ケアチームへの依頼となっています。

お知らせ

緩和ケア市民公開講座

平成27年12月12日(土)キャッスルホテル能代

講師:NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会

理事長 松本陽子先生

父親をがんで亡くされたこと、ご自身の闘病体験、16年たった今も再発の恐怖や心の痛みがあることを、がん患者の遺族、がん患者としての立場で話してくださいました。

愛媛県松山での町中サロンの活動、亡くなった仲間の生き方・メッセージなどを紹介しながら、患者さんには「受け身にならず自分の病気について治療法や自分のしたいことを考えてほしい。そして自分の状況や思いを周りにしっかり伝えて。」

医療者には「検査の数値だけでなく心の变化にも目を向けて尋ねてほしい。」

以前はアナウンサーをさせていただき、声がすばらしく、語り口に引き込まれてしまいました。約90名の方が参加してくださいましたが、アンケートには「想像以上により講演でした」と書いてくださった方が多数おられました。今後も緩和ケアに関する市民公開講座を企画していきます。

どうぞ、ご参加ください。



講師の先生を囲んで
運営スタッフの記念撮影

今後の緩和ケア関連の研修会のお知らせ

平成27年度Akita 地域緩和ケア勉強会
第4回「終末期の鎮静」

平成28年1月23日(土)午後2時～3時半

場所:秋田大学医学部付属病院

講師:外旭川ホスピス松尾直樹先生



平成27年度 第3回 緩和ケア勉強会 (通算14回)

精神症状と緩和ケア

(講師) 精神科診療部長 齋藤英知先生

平成28年 日時: 2月2日(火) 17:15～18:00

場所: 2階講堂 職種: 医療職

看護部教育ラダーレベルIII 必修研修ですが、ラダー対象以外の方の参加もお待ちしております。

主催: 緩和医療委員会

申し込みは、
緩和ケアセン
ター佐藤まで

今年度3回目の
勉強会、皆さん
の参加お待ちし
ています。

このシール御存じですか? 緩和ケア研修会に参加した医療者に配布しています。名札に貼ってあるのを見かけた方も多はず。当院でも毎年研修会が開催されており、平成28年の予定は未定ですが、医療者の皆様の参加をお待ちしております。

新しい年もよろしくお祈りします